

担当者交流会開催報告

日時：2018年12月20日（木）18：00～20：00

場所：ホテルメトロポリタンエドモント 光彩

参加：61名（会員企業22社38名、ご招待者19名、事務局4名）

一年を締め括る2018年最後の行事として、毎年恒例の「担当者交流会」を開催いたしました。また、例年に倣い一年間を通じて、当協議会の各委員会の活動でお世話になった方々にご案内をし、19名のゲストにご参加をいただきました。はじめに橋本副会長・運営委員長にあいさつと乾杯のご発声をいただき交流会が始まりました。

その後、しばらくの歓談の後、司会の三川交流委員長よりゲストのご紹介をさせていただき、引き続き事務局より2018年の日中建協の活動報告として、一年間の入会企業の報告、開催されたイベントや会議、各委員会の取り組みなどのスライドを映写し、皆様と共に2018年を振り返りました。

1. 2018年には、下記の1社に新たにご入会をいただき、2018年末の会員数は79社（正会員70社、賛助会員9社）になりました。
緑色生活株式会社（正会員）
2. 交流委員会が開催した主なイベント・会議等
 - 1) フォーラム：「中国の都市・建築・庭園の楽しみ方」高村雅彦氏（法政大学教授）
 - 2) 中国文化セミナー：「生き生き暮らすための中医学の活用法」西野裕一氏（(株)誠心堂薬局 代表取締役）
 - 3) 研修会：熊本地震復興及び雲仙岳災害記念館視察「益城町テクノ仮設団地」、「熊本城」、「土石流被災家屋保存公園」、「雲仙岳災害記念館」、「仁田団地第一公園」、「長崎歴史文化博物館」
 - 4) 講演会：「中国の過去・現在と行方」瀬野清水氏（元重慶総領事）
3. 広報委員会の新たな取り組み
 - 1) 新規連載
 - ① 「中国の建築界・建築人 あの頃と今」 松村秀一氏（東京大学大学院特任教授）
 - ② 「中国人留学生から見た日本」 法政大学留学生によるリレー連載
 - 2) 中国からのレポート
 - ① 「河北雄安新区について」平山翔吾氏（在中国日本国大使館 一等書記官）
 - 3) 駐在員帰任インタビュー
 - ① 「香港駐在を終えて」住友林業（株） 王雄剛氏
 - 4) 座談会
 - ① 「中国から日本への不動産投資の現状」
（株）ホームリンク・ジャパン 胡瀬氏、三井不動産リアルティ（株） 横溝大氏、
（株）三好不動産 堂脇善裕氏
4. 情報提供委員会のメールマガジン配信実績
 - 1) 2018年1月16日（火）Vol.155から12月18日（火）Vol.173まで、19回配信。
 - 2) 原則、隔週の火曜日に配信し、今年で9年目に入りました。
5. 調査統計委員会による調査報告書HP公開状況
中国の最新インターネットサービス事情／中国の高速鉄道（中国の新幹線）／
2018年 世界500強企業の中の中国企業／
中国・アジア・オセアニア主要都市投資関連コスト比較（2018年版）／
2018中国不動産トップ500社ランキング

6. 来日受け入れ・国際会議参加

1) 来日受け入れ（企業名は、交流または視察アテンド企業）

- ① 貴陽建築勘案設計有限公司：パナソニック（株）／積水ハウス（株）／（株）フジタ／大和ハウス工業（株）／（株）市浦ハウジング&プランニング／（株）日建設計
- ② 中国建設科技集团股份有限公司：（一財）日本建築センター、（一財）ベターリビング／大和ハウス工業（株）／積水ハウス（株）
- ③ 中国不動産協会老年住区委員会：大和ハウス工業（株）／（株）アール・アイ・エー
- ④ 中国建設科技集团股份有限公司：（株）フジタ／（株）LIXIL／積水ハウス（株）／パナソニック（株）／大和ハウス工業（株）
- ⑤ 中国建築標準設計院：パナソニック（株）／TOTO（株）／大建工業（株）／YKKAP（株）／（株）フジタ
- ⑥ 国和建设集团有限公司：大和ハウス工業（株）
- ⑦ 中国建設科技集团股份有限公司：パナソニック（株）／TOTO（株）／大建工業（株）／YKKAP（株）
- ⑧ 罕王実業集团有限公司：TOTO（株）

2) 国際会議参加

- ① 日本・軽井沢「第9回日中建築・住宅技術交流会議」参加
主催：（一財）日本建築センター／（一財）ベターリビング／
中国建設科技集团股份有限公司
日中建協会員企業：12社、15名及び事務局、合計16名
- ② 中国・重慶「第21回日中建築・住宅技術交流会議」参加
主催：国土交通省 住宅局／中国住宅都市農村建設部 計画財務外事司
日中建協会員企業：10社16名及び事務局、合計17名

9回目の開催となる今年の担当者交流会は、例年を上回る多くの皆様にご参加いただき、盛大な交流会となりました。通常は他の委員会の方との交流の機会がなかなか持てない中、担当者交流会が委員会の枠を超えた交流の場となったのではないかと思います。また、ゲストの方と会員企業の方が歓談されている場面も多くみられ、幅広く交流を深めていただけた有意義な懇親会となりました。

中締めは調査統計委員会の大野委員長に一本締めのご発声をいただき、2018年最後のイベントはお開きとなりました。



交流委員会は、日中建協の会員の皆様に、このような場で普段なかなかお会いする機会のない方々と交流を深めていただき、情報交換の場としていただくことで、皆様の今後の中国事業のお役に立てればと願っております。

「担当者交流会」については、会報誌「日中建協 NEWS」No.237号（2019年1・2月号）に詳しく記載しています。